

令和4年度 学校評価表

( 中間・最終 )

学校名 三原市立宮浦中学校

校番( 27 )

<p><b>a 学校教育目標</b></p>	<p>郷土を愛し 確かな学力と豊かな心を持ち たくましく生きる生徒の育成 ～学び合い、高め合う宮中生～</p>	<p><b>b 経営理念</b> ミッション・ビジョン</p>	<p>【ミッション】(自校の使命) ◎社会のために役立つ志を抱く生徒の育成</p> <p>【ビジョン】(自校の将来像) ○ 社会に貢献できる自立した人間を育成する学校 ○ 生徒・保護者が本校で学ぶことを誇りに思える学校 ○ 確かな学力と人を思いやる心、その基盤となる体力を身につけた生徒を育成する学校</p>
------------------------	---	-------------------------------------	--

評価計画				自己評価					改善方針	学校関係者評価					
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標 (目標のめやす)	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方針	l 評価			m コメント	
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ		
確かな学力の育成	基礎・基本を身につけ、積極的に学び合い高め合う生徒の育成	○学習規律を大切に日々の自主学習ができる生徒 ○ねらいや目標を具体的に示し、生徒の主体的・対話的で深い学びにつながる教育実践	・各種学力調査結果の分析に基づく学力向上に取り組む。 ・総合的な学習の時間や道徳を中心として汎用的な資質、能力(表現力・コミュニケーション能力・公共心が重点)の育成を目指し各教科等とのカリキュラムマネジメントに取り組む。	全国平均+3ポイント以上											
			・授業で自分の考えと理由を明らかにし、わかりやすく表現しようとしている生徒の割合(生徒アンケート)	80%											
豊かな心の育成	夢や希望を抱き、社会に貢献する気概を持った生徒の育成	○不登校の未然防止 ○気持ちのいいあいさつ・そうじができ、時間が守れる生徒 ○自己有用感の育成	・不登校等生徒への支援に向けた組織体制を確立し、取組を充実させる。 ・ベル着、あいさつ、掃除の徹底に取り組む。 ・生徒の自己有用感の育成を目指し、各種学校行事や生徒会活動等への主体的・積極的な参加を促す。	90%											
			・あいさつ、時間、掃除について肯定的に自己評価する生徒の割合(生徒アンケート)	90%											
信頼される学校	生徒・保護者が本校で学ぶことを誇りに思える学校	○学校満足度の向上 ○郷土愛の育成 ○働き方改革の推進	・授業のわかりやすさについて肯定的に評価する保護者の割合 ・教育活動に満足している保護者の割合(保護者アンケート)	85%											
			・「学びの変革」の実現に向けた授業力向上に組織的に取り組む。 ・定期的、計画的な学校情報の発信に努める。 ・生徒に対してより効果的な教育活動を行うことを目的として働き方改革を推進する。	80%											
			・今年度HPを見たことがある保護者の割合 ・情報発信について肯定的に回答する保護者の割合(保護者アンケート)	80%											
			・時間外勤務が月45時間以内の職員の割合	80%											

[j: 自己評価 評価]

A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100  
C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60

[l: 学校関係者評価 評価]

イ: 自己評価は適正である。 ロ: 自己評価は適正ではない。  
ハ: 分からない。